

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農村整備課
 担当名：農村環境担当
 内線：4348

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B49	多面的機能支援事業		一般会計	農林水産業費	農地費	農地総務費	多面的機能支援事業費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律 第9条		宣言項目	09 儲かる農業の推進		
					分野施策	061453 活力ある農山村の創造		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>農業・農村は、県土の保全や水源のかん養、景観形成等の多面的機能を有している。しかしながら、近年、農村地域の高齢化、人口の減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつある。</p> <p>このため、農業・農村の有する多面的機能が適切に発揮されるよう地域の共同活動を支援する。</p> <p>(1) 多面的機能支払交付金 ▲119,075千円 国庫補助交付額が見込みを下回ったことによる減</p> <p>(2) 多面的機能支払推進交付金 ▲4,572千円 国庫補助交付額が見込みを下回ったことによる減</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 多面的機能支払交付金（農地維持支払、資源向上支払） 609,979千円</p> <p>イ 多面的機能支払推進交付金（県、市町村、推進会議の推進事務） 16,214千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 目標 地域の共同活動により、農地や農業用施設の機能が維持され、将来にわたって、県土の保全や水源かん養、景観形成等の農業・農村の持つ多面的機能が十分に発揮されることを確保する。</p> <p>イ 事業計画</p> <p>○ 農地維持支払 農業用施設の点検、農地法面の草刈り、水路の泥上げ等の基礎的な保安全管理活動など、農村の多面的機能を支える共同活動を支援する。</p> <p>○ 資源向上支払 水路、農道、ため池の軽微な補修や植栽による景観形成、農業用排水路や農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動を支援する。</p> <p>○ 推進・指導等 事業の推進、交付金の交付・申請事務、活動組織への指導及び実施状況の確認などを行う。</p> <p>(3) 効果 ・県土の保全や水源のかん養、良好な景観の形成等の多面的機能が適切に発揮される。 ・遊休農地の発生が防止されるとともに、担い手農家の農地や農業用施設の管理負担が軽減され、生産性向上に繋がる担い手農家への農地集積が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体の連携状況 農業者や自治会、土地改良区などの多様な主体が参画する組織が活動に取り組んでいる。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>①多面的機能支払交付金：国庫補助交付額が見込みを下回ったことによる減額</p> <p>②多面的機能支払推進交付金：国庫補助交付額が見込みを下回ったことによる減額</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) (国1/2、県1/4)・市町村1/4</p> <p>(2) (国10/10)</p>								
3 地方財政措置の状況								
<p>普通交付税（区分）農業行政費（細目）農業経営振興費（細節）経営振興費</p> <p>特別交付税（省令第2条第1項事項61）多面的機能支払交付金に要する経費</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×13人＝123,500千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	△123,647	国庫支出金	△84,213				△39,434	502,546
現計額	626,193		422,866				203,327	